

第10号様式（第16条関係）

消防活動に支障を及ぼすおそれのある行為の届出書									
年　月　日									
東京消防庁 消防署長殿									
届出者 住 所 電話 ( ) 氏 名 <span style="float: right;">印</span>									
行為の区分		1 揚煙行為等（火災予防条例第60条第1号） 2 水道断減水（同条第3号） 3 道路工事（同条第4号） 4 露店等の開設（同条第4号又は第5号）							
目的									
行       為	期　間	年　月　日		時　分から	年　月　日		時　分まで		
	断減水の期間	年　月　日		時　分から	年　月　日		時　分まで		
	場　所 (区域)								
	燃　燒　物　の 種　類　・　數　量								
	出　店　の 種　別　・　店　数								
	人出予想人員								
	連　絡　先	氏名				電話		( )	
そ　の　他									
※ 受付欄					※ 経過欄				

- 備考 1 届出者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。
- 2 行為の区分により、該当する欄に記入すること。なお、「揚煙行為等」とは「火災と紛らわしい煙又は火炎を発するおそれのある行為」をいう。
- 3 その他の欄には、道路通行の可否、消火栓等の使用の可否（消火栓の新設、移動及び撤去を含む。）又は消火器具等の概要を記入すること。
- 4 工事区域、水道の断減水区間又は出店の区域を明示した図面を添付すること。なお、工事が1月以上に及ぶ場合は、工事工程表を提出すること。
- 5 届出事項に変更を生じた場合は、速やかに連絡すること。
- 6 ※欄には、記入しないこと。

（日本工業規格A列4番）